

問1 奈良時代の平城京には、律令制度に基づいて地方から多くの物資が運び込まれました。当時の税制度である「租・庸・調」のうち、都での労働の代わりに布を納める「庸」や、地方の特産物を納める「調」が都に運ばれた実態について、正しい説明を選びなさい。（2025年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 農民は、都まで自分たちの足で重い荷物を運ぶという大変な負担を負っていた。 | 2. 都の役人が地方へ出向き、それぞれの村で物資を回収して都へ持ち帰っていた。 | 3. これらの税はすべて、九州の防衛を担当していた防人の給与として直接送られていた。 | 4. 輸送中の盗難を防ぐため、すべての物資は海路を使って瀬戸内海経由で運ばれた。 |
|---|---|--|--|

問2 奈良時代、天皇を中心とした中央集権体制を確立するため、全国は「国・郡・里」という行政単位に区分されました。このうち、都から派遣され、地方支配の責任者として行政を担った役職は何ですか。（2022年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 国司 | 2. 郡司 | 3. 守護 | 4. 地頭 |
|-------|-------|-------|-------|

問3 聖武天皇が鎮護国家の思想に基づき、中央の東大寺に対して、日本各地の諸国に建立させた寺院の名称として適切なものはどれですか。（2017年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 国分寺 | 2. 氏寺 | 3. 禅寺 | 4. 本山 |
|--------|-------|-------|-------|

問4 律令制度下の十世紀ごろの戸籍には、実際よりも女子の人数が極端に多く記録されるという不自然な統計が見られます。このように男子を女子と偽って登録する行為が横行した背景として、正しい説明はどれですか。（2021年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 男子には調・庸や雑徭といった重い負担が課されていたが、女子はそれらの負担が免除されていたため。 | 2. 土地の面積に応じて課される「租」の負担が男子にのみ集中しており、女子は納税の義務がなかったため。 | 3. 女子の方が男子よりも口分田を多く割り当てられる決まりがあり、より広い耕作地を得るため。 | 4. 当時の医療技術では男子の死亡率が非常に高く、家系を存続させるために女子として登録する必要があったため。 |
|--|---|--|--|

問5 聖武天皇が「鎮護国家」の思想に基づいて全国に展開した政策として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|
| 1. 全国の諸国ごとに国分寺・国分尼寺を建て、都の東大寺には大仏を造った | 2. 平安京に東寺と西寺を建て、全国の主要な山々に修験道の道場を開いた | 3. 地方の豪族を郡司に任命し、各地の神社を管理させる制度を整えた | 4. 遣唐使を派遣して最新の儒教を取り入れ、官僚養成のための大学を全国に作った |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|

問6 律令国家が地方を支配するために整備した「国司」と「郡司」という役職について、その選出方法や役割を正しく説明したものはどれですか。（2024年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中央政府から派遣された官吏が国司として地方を統括し、そのもとで現地の有力な豪族が郡司に任命されて実務を担った。 | 2. 現地の有力な豪族が国司として天皇から直接任命され、そのもとで中央政府から派遣された官吏が郡司として実務を監視した。 | 3. 国司と郡司はともに都の貴族から選ばれる決まりであり、数年ごとに全国の地方を交代で回ることによって不正を防いだ。 | 4. 国司と郡司はともに現地の有力豪族による世襲制とされ、中央政府が関与せずに独自の徴税を行う権利を持っていた。 |
|--|--|--|--|

問7 奈良時代の文化を象徴する建造物の一つに、東大寺の正倉院がある。この建物にペルシャやインドの影響を受けた工芸品が多数納められている理由として、当時の日本の対外関係をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2024年 福井公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 遣唐使が、唐の都である長安に集まっていた西アジアや中央アジアの文物を日本に持ち帰ったため | 2. 日本独自の国風文化が広まり、海外との交流を断って国内の伝統工芸を保護したため | 3. モンゴル帝国によるユーラシア大陸の統一により、陸路での貿易がかつてないほど活発になったため | 4. 仏教の伝来とともに、百済（くだら）から多くの渡来人が工芸技術を直接日本へ伝えたため |
|---|---|--|--|

問8 柿本人麻呂が現在の香川県坂出市にある沙弥島（しゃみじま）に立ち寄った際に詠んだ歌が収録されていることでも知られる、奈良時代の歌集「万葉集」の構成に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|--|
| 1. 防人や農民といった幅広い階層の歌が収められ、素朴で力強い歌風が特徴である。 | 2. 醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の勅撰和歌集である。 | 3. 鎌倉時代初期に後鳥羽上皇の命で編纂され、繊細で情熱的な歌風が特徴である。 | 4. 漢字のへんやつくりの一部をとって作られた「カタカナ」を用いて、全ての歌が記されている。 |
|--|------------------------------------|---|--|